

FUJITSU Software LiveTalk

聴覚障がい者参加型コミュニケーションツール

ICTを活用した新たなコミュニケーションツール

「LiveTalk」は、音声認識とリアルタイム転送技術によって発話内容を共有するコミュニケーションツールです。会議や授業など、複数人が情報を共有する場において、聴覚障害者と健聴者の円滑なコミュニケーションを支援します。

💡 聴覚障がい者と健聴者の容易なコミュニケーション

発話を音声認識しテキスト化したものを、聴覚障がい者のパソコンへ即時に転送することで、リアルタイムな情報共有が可能になるため、会議などの場でのコミュニケーションを容易にします。

💡 多様な入力手段による双方向コミュニケーション

音声認識入力のほか、パソコンからのテキスト入力やスタンプツール、定型文ツールを装備し、聴覚障がい者の発言をサポートすることで、円滑な双方向のコミュニケーションを実現します。

利用イメージ

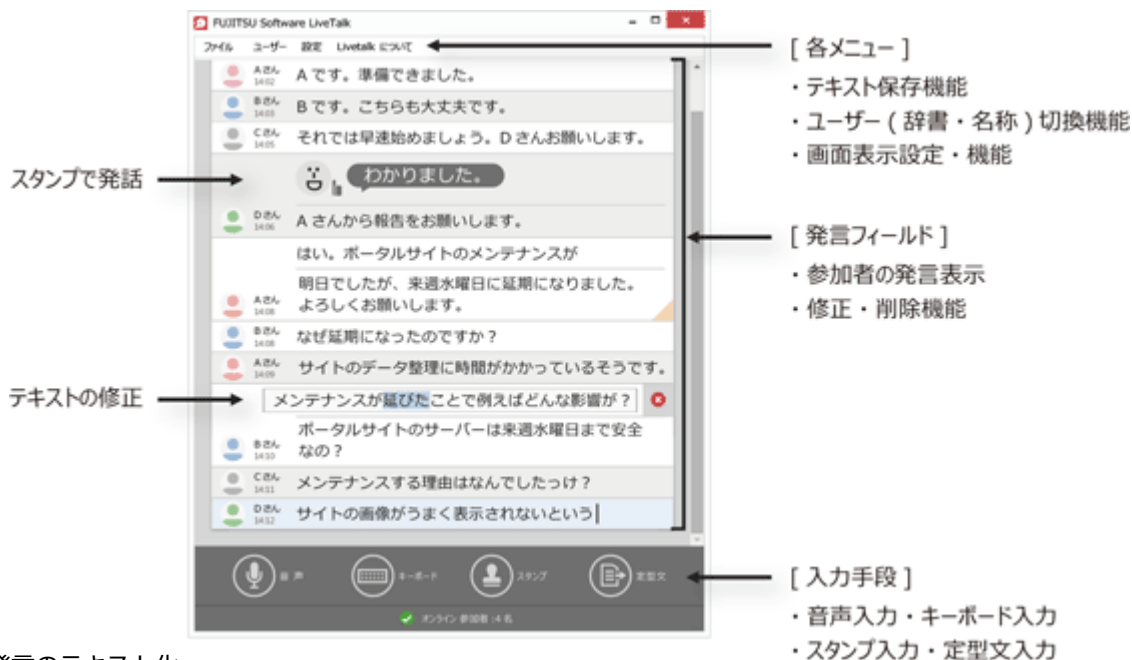
打ち合わせや会議、講演、授業などで利用可能です。



LiveTalk 画面

注：LiveTalkの利用には別途、音声認識ソフトウェア「AmiVoice® SP2」とマイク、Wi-Fi ルーターが必要です。

特長



- 音声認識入力による発言のテキスト化
 - ハンドマイクやヘッドセットマイクによって発言を音声認識し、テキスト化した文字情報をリアルタイムにパソコン画面に表示します。
- 音声認識入力による発言のテキスト化
 - 同一の無線LAN ルータ環境で接続された全てのパソコンに対し、テキストをリアルタイムに転送します。
 - パソコンのほか、タブレット端末でも利用可能です。
- スタンプや定型文のリアルタイム転送など多様な発言手段を提供
 - 音声認識入力以外に、キーボード入力、直感的に意思を表示できるスタンプ入力、使用頻度の高い文章を登録して発言する定型文入力により、誰もがスピーディーに発言することが可能です。

動作環境

OS	Windows® 7 (32bit版 / 64bit版) Windows 8.1 (32bit版 / 64bit版)
メモリ	4GB 以上
ハードディスク	3GB 以上

注：Windows 7 (32bit版 / 64bit版) でLiveTalkを利用する場合はMicrosoft® .NET Framework 4 以上のインストールが必要です。

価格

製品	価格 (消費税別)	備考
LiveTalk 5ライセンスパック	200,000 円	保守費用についてはお問い合わせください。
LiveTalk 追加ライセンス (1ライセンス)	50,000 円	

※ FUJITSU Software LiveTalkは、総務省平成25年度情報通信利用促進支援事業費補助金による研究・開発です。
 ※ Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 ※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
 ※記載された情報は、予告なく変更することがあります。
 ※記載の内容は、2015年4月現在のものです。

お問い合わせ先

株式会社 富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ(富士通SSL)
 お問い合わせ総合窓口
 〒211-0063 川崎市中区小杉町1-403武蔵小杉タワープレイス
 E-mail : ssl-info@cs.jp.fujitsu.com
 当社ホームページ <http://www.ssl.fujitsu.com>